

★チャレンジ! 夢に向かって★

* ~ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成~

6年生 フィールドワークを行いました！！

6月26日(水)に6年生の太田3校合同社会科フィールドワークを行いました。6年生の社会科では歴史的分野の学習をしています。歴史的分野の学習では、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、まとめる力を付けることが求められています。そこで、今回は太田地区3校の6年生37名で秋田県埋蔵文化財センターを訪問しました。前半は主任学芸主事の〇〇〇〇さんと学芸主事の〇〇〇〇さんから縄文時代の生活や土器についての話を聞き、その後、鹿の角を使って石器づくり体験をしました。日本列島では長い期間、豊かな自然の中で狩猟や採集の生活が営まれてきました。その狩猟や採集に欠かせない道具が石器です。実際に体験してみると、なかなか石を削ることができず、〇〇さんや〇〇さんから教えていただきながら石器を作りました。石器作りを通して、縄文時代の人々の生活に思いを馳せることができました。後半は副主幹(兼)チームリーダーの〇〇〇〇さんから展示室にある出土品などの説明を聞き、秋田の歴史について教えていただきました。

太田町国見地域にも小泉遺跡、菖蒲沼遺跡、上高野遺跡の3か所に縄文時代の遺跡があり、石鏃や縄文土器が出土しています。縄文時代の人々は自然を破壊せずに自然の恵みを糧にし、自然と共存しながら仲間同士助け合って生活していました。こうした平和な時代が約1万年も続いていたのです。今回のフィールドワークをきっかけに、6年生には歴史を学ぶ意味や大切さについて考えてほしいと思いました。

「人権の花運動」花の苗植えを行いました！！

大仙市内の小学校では「人権の花運動」に取り組んでいます。この運動は、子どもたちが互いに協力しながら花を育て、その生長を観察することで、子どもの情操を豊かにし、人権尊重の意識を育てることをねらいとして行っています。

6月28日(金)の5校時に人権擁護委員の〇〇〇〇〇さんをお迎えし、花の苗植えを行いました。4年生が始まりの会の運営を行いました。〇〇〇〇〇さんからは「花にも個性があります。皆さんもお互いの個性を伸ばしながら仲良く楽しい学校生活を送ってください」というお話がありました。〇〇〇〇〇さんからは「縦割り班のみんなで協力して植えましょう」、〇〇〇〇〇さんからは「花の苗も生きています。やさしく扱いましょう」、〇〇〇〇〇さんからは「植えて終わりではなく、きれいな花が咲くようにお世話を続けていきましょう」という活動のめあての発表がありました。子どもたちは楽しみながら、協力して花を植えていました。子どもたちには、人権の花のように、やさしい心でお友達に接してほしいと願っています。



連絡

本日予定していた上堰南北健友会の地域花だんの苗植えですが、明日に延期になりました。そのため、5・6年生は8時まで登校するようお願いします。(長靴と軍手の準備も忘れずに…)